

令和6年度 3年美術 年間指導計画

【キャリア形成能力】 ●人間関係形成・社会形成能力 ★自己理解・自己管理能力 ◆課題対応能力 ▼キャリアプランニング能力

月	時数	分野	ページ・題材名 題材の目標	主な学習内容	題材の評価規準 (おおむね満足できる状況 B)	学習指導要領との関連			道徳との関連	キャリア形成能力
						A表現	B鑑賞	共通事項		
1	4	1	オリ 下 p.2~5 学びの探求と未来 時代を超えて美を探求し継承と創造について考える。	○ユネスコの世界文化遺産に登録されたスペイン・バルセロナ市の象徴「サグラダ・ファミリアを含めたガウディの作品群」について知る。 ○ガウディの思いを引き継ぎながら素材である石の特性や、自然から受けたイメージから表現について考え話し合う。	知 教会という特性から時代を超えて人々に引き継がれてきた全体のイメージやその構造を捉え、人間の持つ美意識を感じ取り、時代背景などを理解している。 鑑 ガウディの表現意図と創造的な工夫、国籍や住む地域を超えた美術文化の継承と創造について考え、見方や感じ方を深めている。		(1) イ (7)	(1) ア イ	D (20)	● ◆
2		5	デザインや工芸など(鑑賞)	主な学習内容 ○身の回りにある手づくりによる製品を取り上げ、材料の特性や質感などについて鑑賞する。	態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に材料の特性や機能性などを生かしてつくることを考えて構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫し見通しを持って創造的に表現したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 知 材料の特性や質感、それらが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や加工方法を基に、材料の持ち味を全体のイメージで捉えることを理解している。	(1) イ (9) (2) ア (7) (4)	(1) ア (1)	(1)ア イ	C (17)	◆
3	5	○材料の持ち味や、使う場面などから主題を生み出し、アイデアスケッチをする。		発 材料のよさや美しさを基に、使う場面や機能などから主題を生み出し、使いやすさや機能と材料の特性や効果などとの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。						
4		○主題を基に、材料や用具の特性を生かしながら制作する。		技 材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表現している。						
5										
6	6			○互いの作品を鑑賞し合い、よさや美しさ、表現の工夫などについて話し合う。	鑑 使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。					

7		10	絵・彫(表現・鑑賞) 下 p.8~11 今を生きる私へ 自分の心の中を見つめ、自分らしさや個性から主題を生み出し、構図や表情などの効果を考え、絵の具や用具などの特性を生かし意図に応じて創意工夫して絵や立体で表現する。	○自己と向き合い、自分の生き方と照らし合わせながら、自分の気持ちや性格、思い出や夢などについて考え、主題を生み出す。	知 構図や顔の角度、表情やしぐさ、背景や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、自分の印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。	(1) ア (7)		(1) ア	A(3)	◆
8				○主題を基に構図や色彩などを試行錯誤し、創造的な構成を工夫して構想を練る。	発 自分の姿を深く見つめ感じ取ったことや心の内面などを基に主題を生み出し、構図や表情などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に自分の姿から感じ取ったことや心の内面などを基に構想を練ったり、構図や表情など意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。	(2) ア (7)		(1) イ		◆
9	7			○材料などの特性を生かし、意図に応じて創意工夫して表す。	技 材料の特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表している。					
10										
11										
12	8									
13	9									
14										
15										
16			○自分や友達の作品を鑑賞し、その心情や表現の意図と表現の工夫などについて考え、発表し合う。	態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表情の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1) ア (7)				● ◆	
17	10	1	デザインや工芸など(表現・鑑賞) 下 p.48-49 憩いを生み出す場所 身近な環境を美しく豊かにする美術の働きに関心を持ち、形や色彩、大きさや空間に着目し、場のイメージや造形的な美しさ、安らぎや自然との共生などの視点から作者の意図と創造的な工夫について考えるなどして、見方や感じ方を深める。	○作品を鑑賞し、気付いたこと、感じたこと、考えたことを話し合う。 ○身近な環境の中に見られる造形的な美しさや生活を豊かにする美術の働きなどを見つけて、発表し合う。 ○生活環境を豊かにする空間のデザインの効果などについて考え、意見交換する。	知 形や色彩、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や大きさや空間などを基に、場のイメージを全体で捉えることを理解している。 鑑 身近な環境の中に見られる造形的な美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫や安らぎや自然との共生などの視点から生活や社会を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	(1) イ (7)	(1) ア イ	D (20)	● ◆	

32	2	3	デザインや工芸など(表現・鑑賞)	<p>p.34-35 自分へ贈る 卒業記念品</p> <p>題材の目標 使う場面や飾る場所、思いなどから主題を生み出し、形や色彩、材料の効果を考え、意図に応じて自分の表現方法を追求して見通しを持ってデザインする。</p>	<p>○これまでの美術の授業で身に付けたことを生かして、使う場面や飾る場所を考えて主題を生み出す。 ○造形的な美しさなどを考えて構想を練る。</p>	<p>態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に調和のとれた装飾を考え構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う場面や飾る場所、思いなどの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>究 構成や装飾の目的や条件などを基に、使う場面や飾る場所、思いなどから主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた洗練された美しさなどを総合的に考え、表現する構想を練っている。</p>	(1) イ (7) ア (7) (1)	(1) アイ		◆ ★
33					○材料や用具の特性を生かしながら、見通しを持って創造的に表す。	知 形や色彩、材料の質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、意図や効果など全体のイメージで捉えることを理解している。				
34					○自分や友達の作品を鑑賞し、表現の意図や工夫について考え、話し合う。	技 材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。				
35	3	1	オリ	<p>下 p.60-61 オリエンテーション あなたへ 明日への巣立ち</p> <p>義務教育を修了し、自らが選ぶ進路において、美術で身に付けた力を使って活躍してほしいという思いを込めて、写真を鑑賞し「あなたへ 明日への巣立ち」の言葉を贈る。</p>	○最後の授業に、生徒一人一人と向き合いながら心を込めて内容を読み、最後ではなく“未来への言葉”として伝える。文中に句読点がないことから、生徒全員に向けた美術に関わる全ての人からの「祝いの言葉」であることも感じとらせたい。	<p>態表 これまでに身に付けてきた美術における資質・能力が卒業後も社会や生活を豊かに、よりよいものにしてくれ、一生大切であることを意識することができる。</p>	(1) イ (7)			● ★ ▼